

【蒲島県政3期目】創造的復興に向けた重点10項目について

総務常任委員会資料
平成30年6月議会 知事公室

H30.5.31時点

項目名 [担当部]	H28 (2016) 年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H31 (2019) 年度末の 到達イメージ
① 「すまい」の再建 [健康福祉部、土木部]	・避難所の解消 (11/18) ・仮設住宅の供与 ・応急仮設住宅の整備完了 (11/14)	・住まい再建に向けた支援(相談窓口の設置等) ・くまもと型復興住宅の推進 ・宅地復旧、住宅耐震化補助 ・二重ローン対策 ・被災者意向調査(年間2回実施) ・災害公営住宅の整備、既存公営住宅等への移行支援	・住まいの再建4つの支援策 ①リバースモーゲージ利子助成 ②自宅再建利子助成 ③民間賃貸住宅入居費助成 ④転居費助成 仮設住宅入居世帯の延長理由に応じた個別・重点的な対応 ・被災者に応じた仮設住宅の供与期間の延長	仮設住宅等入居世帯数 20,225(H29.5月)→14,477(H30.5月末) 災害公営住宅着手率 約73% 西原村12戸整備(6月) H30年度末 635戸(約37%)整備予定 H30.7月までの供与期間満了者のうち約4割が再建済み(H30.5.14時点) 緊急通報システム設置数 1,172(H30.3月末)	被災者の意向に沿った「すまい」の再建・確保を完了
② 災害廃棄物の処理 [環境生活部]	・市町村仮置場の開設 ・災害廃棄物処理実行計画の策定 ・県二次仮置場の整備、運営 ・地方財政負担の最小化	・災害廃棄物処理実行計画の改訂 ・公費解体 ・災害廃棄物の処理	・災害廃棄物処理概ね完了	概ね完了	発災後2年以内(平成30年4月まで)に災害廃棄物の処理を完了
③ 阿蘇へのアクセスルート(道路、鉄道)の回復 [土木部、企画振興部、農林水産部]	【R57(北側)】 ・ルート決定 ・工事着手 (現道) ・無人施工	・トンネル工事契約 ・架け替え位置の決定 ・橋梁形式の決定 【阿蘇大橋ルート】 ・橋梁工事契約 【飯山ルート】 ・暫定開通 【長陽大橋ルート】 ・応急復旧により開通(8/27)	早期開通に向け整備促進 早期復旧に向け整備促進 早期本格復旧に向け整備促進 早期本格復旧に向け整備促進 県砂防・治山工事の実施 【JR】豊肥本線復旧事務所の設置、JR復旧工事の実施(肥後大津駅~立野駅間の先行的な復旧工事)	H30年度末 9/17箇所 工事完了予定 南阿蘇鉄道復旧工事(南阿蘇鉄道(株) 立野駅~中松駅間)	2020年開通 2020年開通 県として最大限の働きかけを行い、国と連携して早期の復旧を図る 全線復旧時期は現在実施中の詳細な調査設計結果等を踏まえ判断
④ 熊本城の復旧 [教育庁、土木部]	・熊本城復旧基本方針の策定(市)	・熊本城復旧基本計画策定支援 ・熊本城復旧基本計画の策定(市) ・天守閣復旧工事着手(市) ・熊本城天守閣災害復旧(市) ・熊本城天守閣災害復旧に伴う財政的支援 ・重文等復旧工事着手(市) ・重要文化財建造物、石垣、復元建造物等復旧(市) ・熊本城重要文化財建造物等復旧に伴う財政的支援 ・熊本城復旧復興に伴う人的支援	・見学通路の設置(市)	・大天守外観復旧 2021年復旧完了 2038年復旧完了	2019年(H31年)国際スポーツ大会までに、熊本市とともに復興のシンボルとして天守閣を復旧
⑤ 益城町の復興まちづくり [土木部]	【熊本高森線(益城中央線)4車線化】 都市計画決定 事業認可 【益城中央被災市街地復興土地区画整理事業】	意向調査アンケート 意向調査ヒアリング ・測量・詳細設計・境界立会 ・用地取得手法検討 ・用地交渉着手 ・用地買収 ・益城復興事務所開所(4/2) ・町都市計画決定(3/8) ・県施行協定締結(3/16) ・事業計画書作成 ・用地交渉着手 ・用地先行買収	・建物等調査着手率85.7% ・用地取得率11.1% ・モデル地区の先行整備	熊本高森線の4車線化について、平成31年度までにモデル地区を先行整備~以降順次整備	

現時点

※現時点の状況をとりとめたものであり、今後の状況に合わせて、内容修正等を行う。

※赤:前回(11/30時点)からの変更点 ※青:既に達成・完了した取組み ※黄:復旧・復興の進捗のメルクマールとなるもの

【浦島県政3期目】創造的復興に向けた重点10項目について

総務常任委員会資料
平成30年6月議会 知事公室

H30.5.31時点

項目名 [担当部]	H28 (2016) 年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H31 (2019) 年度末の 到達イメージ
⑥ 次代を担う力強い地域産業の創造 被災企業の 事業再建 [商工観光労働部]	<ul style="list-style-type: none"> 避難所の解消 説明会実施(H28.6月~) グループ補助金による施設・設備の復旧支援 <p>交付決定進捗 35.1%</p>	<ul style="list-style-type: none"> 工事業者不足対策の実施 <p>交付決定進捗 97.3%</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本人の事情によらず、これまで申請できなかった事業者が申請対象 復興事業計画認定済 513グループ 交付決定済(件数・金額) 4,702件 約1,305億円 H30新規融資枠 470億円 制度融資による資金繰り支援 H28~H29融資実績 約1,292億円 被災企業に対する税制特例(恒久制度の実現) 	<ul style="list-style-type: none"> ※「交付決定進捗」は、交付決定件数÷申請予定件数(H30.3.31現在) 事業者の状況に応じた制度継続(国に要望中) 平成30年度中に申請できない事業者及び平成30年度中に事業完了しない事業者への対応 	グループ補助金を活用した施設・設備の復旧等による事業再建完了
⑦ 被災農家の 営農再開 [農林水産部]	<ul style="list-style-type: none"> 営農再開を目指す農家数 15,503戸 再開率 92.3% 大豆転作等で営農継続支援 農家等が自ら行う応急工事・簡易な復旧工事支援 	<ul style="list-style-type: none"> 営農施設の復旧 経営体育成支援事業完了率 85.5% 農地の復旧(災害復旧工事の実施 契約率 約7割) 農家の自力復旧への支援(復興基金) 農地等被災農業者への生活支援(復興基金) 創造的復興による農地の大区画化 営農を継続しながら工区ごとに工事(表土剥ぎ、客土材搬入、基盤整地工事、表土戻し、暗渠排水)を実施 (秋津地区) 1工区 (阿蘇谷地区) 2次工事(表土剥ぎ) 2次工事(基盤整地、表土戻し等) (乙ヶ瀬地区) 土地改良法手続 設計・換地計画 工事実施 	<ul style="list-style-type: none"> 再開率 96.9% H30春から順次、営農再開 ※H30秋(収穫後)以降に必要に応じて工事 	再開率 100%	農地及び営農施設の復旧等による営農再開100%完了
⑧ 世界とつながる新たな熊本の創造 大空港構想 NextStageの実行 [企画振興部]	<ul style="list-style-type: none"> 「大空港構想 NextStage」策定 コンセッション方式の導入表明・国への要請(県) 	<ul style="list-style-type: none"> 国内線・国際線が一体となった新たなターミナルビルの整備等 基本スキーム案の公表(6月) 実施方針等の公表(1月) 募集要項等の公表(3月) → 公募開始 新ターミナルビルの設計・建設を担う運営権者の選定(国) 第1次審査(6~7月)・競争的対話(8~12月)・第2次審査(1~3月) 国内線別棟ビルの設計・建設(国) 	<ul style="list-style-type: none"> 運営権者選定 新運営権者によるビル事業開始(7月~) 	<ul style="list-style-type: none"> 2023.3末までの新ターミナルビル供用開始 2020.4~国内線別棟ビル運営開始 	阿蘇くまもと空港の新たな運営者の決定及び国内線別棟ビルの運営開始
⑨ 八代港のクルーズ拠点整備 [土木部、商工観光労働部]	<ul style="list-style-type: none"> 耐震強化岸壁整備の調査 港湾計画の変更(県) 八代港が国際クルーズ拠点を形成する港湾に選定 	<ul style="list-style-type: none"> 新規事業採択(国) 岸壁工事着手 耐震強化岸壁及びクルーズ船専用岸壁の整備(国) 拠点形成計画の作成・公表 大型バスの駐車場等の整備(県) 港湾法の改正 船社との整備方針協議 オプショナルツアー実態調査 	<ul style="list-style-type: none"> 旅客ターミナルの詳細検討・整備(船社) おもてなしエリアの整備の詳細に係る船社との協議 魅力ある観光資源を活かした新たなクルーズ旅行商品の造成 クルーズ旅行商品のプロモーション 	<ul style="list-style-type: none"> 2020.4~国際クルーズ拠点供用開始 	専用岸壁、おもてなしエリアの整備により、年間200隻程度の大型クルーズ船が寄港可能な受入環境を実現
⑩ 国際スポーツ大会の成功 [国際スポーツ大会推進部]	<ul style="list-style-type: none"> 2019女子世界ハンドボール大会 ラグビーワールドカップ2019 熊本国際スポーツ大会実行委員会設立 レガシープログラム「くまもとハロープログラム」策定 	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画策定 プレ大会(8月) 女子ハンドドイツ大会(12月) 実施計画策定 国際親善試合(8月) 女子アジア選手権大会(12月) 組合せ抽選会 日本代表戦 6/10 試合日程発表 11/2 LOC(組織委員会地方支部)設置 公認チームキャンプ地内定 スタジアム(熊本県民総合運動公園陸上競技場)整備 整備完了 	<ul style="list-style-type: none"> ラグビーワールドカップ 世界女子ハンド 	<ul style="list-style-type: none"> 2つの国際大会(女子ハンド、ラグビー)の成功を通して復興する熊本を国内外に発信 	

現時点

※現時点の状況をとりとめたものであり、今後の状況に合わせて、内容修正等を行う。

※赤:前回(11/30時点)からの変更点 ※青:既に達成・完了した取組み ※黄:復旧・復興の進捗のメルクマールとなるもの